


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・グループ経営理念を明文化し、経営陣は、会社のあるべき姿を従業員に直接説明し共有している。 ・従業員は、地域の課題解決という自らの使命を理解し、やりがいを感じている。								8	9														17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンス基本方針に基づき、規程及びマニュアルが策定され、統括部署としてコンプライアンス部を設置、社長を委員長とするコンプライアンス委員会を開催し、コンプライアンス管理等について報告・協議を行い、態勢の整備・充実を図っている。																						16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・不正競争行為の禁止を含むコンプライアンス・マニュアルを整備し、明文化している。 ・習熟度を確認テストで毎月確認、別途毎月勉強会を実施。															10								16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・経営企画部において、自らの事業活動が、社会・環境に及ぼす正と負の影響(可能性)を把握・管理している。																							16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・特許権、商標権、実用新案権、著作権などの侵害排除について、コンプライアンス・マニュアルにて明記している。									8.2 8.3	9													
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・お客様情報の適正な保護と利用を図るため、個人情報保護宣言を策定し、役員等が、「個人情報の保護に関する法律」など関連法令等を遵守し、お客様情報を適正に管理する態勢を整備している。 ・習熟度の確認テスト・別途勉強会を毎月実施。																							16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・親会社九州フィナンシャルグループにて株主との建設的な対話の場である株主総会、また投資家への決算説明などステークホルダーとの対話を定期的に開催している。 ・お客様への定期的な訪問での対話やお客様の声の収集など、コミュニケーションを実施することで適切に対応している。																						16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・【予定】サプライチェーンへの働きかけを含むグループ人権方針を公表、適切な対応への認識を共有する予定。(2022年1月実施)					5				8		10		12	13	14	15	16				17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・業務継続基本方針に基づく規程・マニュアルを策定し、危機的状況に迅速に対応できる態勢を整えている。 ・地震の経験を踏まえ、BCPを策定し、関連外部機関と共同訓練を行っている。											9		11		13.1						16	17	
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・後継者の指導、育成に取り組んでいる。									8	9													17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●							1		2			5				8					12	13	14	15	16

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 九州FG証券 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																									
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・差別や各種ハラスメントの禁止について、コンプライアンス・マニュアルに定めており、相談窓口を設置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・就業規則において、労働安全衛生法など労働に関する法令遵守を明記し、時間外勤務状況のモニタリング等により従業員の安全性確保に取り組んでいる。			3					8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・スタッフなど)の公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・育児休暇取得や早期退社の推進などワークライフバランスのとれる環境を整えている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・それぞれの役割や役職に応じた研修など時期に応じた教育体制を整えている。				4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・執務環境の改善、健康の増進、その他従業員の安全衛生等について定期的にヒアリングを実施、その他早帰りの設定(毎週水曜日)等必要な措置を講じている。			3					8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・出産・育児休暇制度の完備等、女性が活躍できる環境を整備するとともに、系列グループ退職者の雇用等、高齢者の活躍に取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3									16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・時差出勤・テレワークの導入に加え、ウェブ会議など新しい働き方に対する体制を整えている。			3					8	9.1		11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・生産性向上並びに新しい生活様式に対応すべく、WEB会議システムを活用し、対面業務のオンライン化、セミナーのオンライン開催など、非接触での対面業務の構築に取り組むとともに、ペーパーレス化を推進している。								8	9.1		11	12								
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●					3	4				8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 九州FG証券 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物等の適切な管理・処理に取り組んでいる。			3.9		6.3				11.6	12.4		14.1	15.1										
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電力量は毎年7月に使用量把握を行っており、自主規制機関である日本証券業協会に報告するとともに、低減に取り組んでいる。 ・クールビズの実施及び室内温度設定の管理により、エネルギー使用量削減に取り組んでいる。							7.3					13											
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】熊本県の簡易計算シートを活用し、自社のCO2排出量を把握するとともに、エネルギーの効率利用に向けた取組を行う。(2022年9月)			2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15									
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・グループとしてグリーン購入宣言を行い、再生紙等の環境に配慮した物品の購入を実施している。						6.6								14	15								
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・CO2排出量削減のためにも、手続きのIT化によるペーパーレスに取り組んでいる。									9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15									
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・トイレへ雨水を利用するなど節水を心掛けている。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15					17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グループとしてグリーン購入宣言を行い、再生紙等の環境に配慮した物品の購入を実施している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15								
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●				1	2			6.4							14	15						17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15							17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー利用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3									
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●		・系列銀行が植樹・管理を行っている「阿蘇大観(たいかん)の森」にて植樹ボランティアに従業員が参加。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15							
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●		・系列銀行が植樹・管理を行っている「阿蘇大観(たいかん)の森」にて植樹ボランティアに従業員が参加。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15							
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●		・社員に対しマイボトルやマイコップの使用を推奨することでプラスチック削減に努めている。											12.2 12.5		14									
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●		・公用車には、エコカーを採用している。 ・社員には、通勤時の公共交通機関の利用を促進している。									9.4		11.2		13.1 13.3									
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13								17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 九州FG証券 株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具情的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

Table with 17 main columns for SDG goals and 17 sub-columns for target indicators. It is divided into three categories: '製品・サービス', '持続可能な社会・地方創生', and '環境'. Each row contains a No., Check Item, Basic/Challenge status, and a description of the specific measure.

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具情的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。